

## 第3回 筑後川堤防調査委員会

1. 日 時：令和2年11月4日（水）15:00～17:00

2. 出席者：

委員長

秋山 壽一郎 九州工業大学名誉教授

委員長代理

安福 規之 九州大学大学院工学研究院社会基盤部門教授

委員 ※矢野委員はWEB参加

佐々木 哲也 国立研究開発法人土木研究所 地質・地盤研究グループ  
土質・振動チーム 上席研究員

福島 雅紀 国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部河川研究室室長

矢野 真一郎 九州大学大学院工学研究院環境社会部門教授

（敬称略 五十音順）

3. 議事概要

○第1回委員会（現地調査）、第2回委員会での意見を踏まえ、調査・検討の結果及び復旧工法を確認し、了承いただいた。報告書については、今回議論した内容も含めて、今後委員より意見をいただきながら整理することとなった。

○被災要因の推定について

- ・限界流速を元にした土砂流出については、地盤の不均一性を解析上で示していることが分かるようにすること。

○復旧工法について

- ・被災要因の検討を2種類の外力（変状時の外力、手引きの外力）で、実施しているため、対策工を評価している外力を明確に記載すること。
- ・復旧工法だけでなく、施工に関する留意点も含めて記載すること。

○その他（主に、報告書作成に際しての意見）

- ・「対策後も継続的に実施する調査・検討の方針」や「得られた知見」については、今後に活かすためにも具体的に記載すること。

【委員会の状況】

